

事業性融資強化へ 稲沢支店オープン

岐阜信金

岐阜信用金庫は29日、愛知県稲沢市高御堂に新店舗となる稲沢支店をオープンした。89番目の店舗で、同市内では2店舗目。既存の奥田支店(同市奥田町下一条)と2店舗体制で事業性融資を強化する。

新店舗は鉄骨平屋で、敷地面積996平方メートル、床面積234平方メートル。駐車場19台(車いす用2台)、現金

自動預払機(ATM)2台を設ける。

天井には木目調のデザインを取り入れるなど親しみ



やすい外観に仕上げた。夜間は建物全体が浮かび上がるような照明を配置し、地域の安全・安心にも配慮した。

オープニングセレモニーでは、大野孝一支店長が「気軽に足を運んでもらえる店舗にしたい」とあいさつ。高橋征利会長や住田裕綱理事長、加藤錠司郎市長らがテープカットして祝った。

テープカットしてオープンを祝う関係者＝愛知県稲沢市高御堂、岐阜信用金庫稲沢支店